

2022
TREND
BOOK

S/S TREND STYLE

2022 Spring Summer *trend book*



COVER HAIR

Group
Human Beauty Project

2022 Spring Summer TREND

Theme

テーマ

“ re-formation ”

リフォーメーション

～再生・作り変え・再編成・再び・新たに～

時代背景

新型コロナウイルスの流行からもう1年半ほど。予測できない事態に最初は困惑したものの、今やwithコロナの生活もすっかり定着し、コロナによりデジタル化された生活。パラダイムシフトによるSDGsの取り組みから、サステナブル(持続可能な)時代へと変化しています。昨年から続く2021年AWトレンドに『持続可能』をプラスした、アフターコロナとサステナブルそしてデジタルデザインが新時代の節目であるかのような今シーズンの時代性トレンドキーワード。内面的キーワードとして、コロナとともに落ち込んだ気分が、“日常の復活への喜び”へと変わり、全体的ムードは前シーズンより希望が高まる。今季はさらに前向きなエネルギーへと変化してくれることを改めて感じることができ、日常を取り戻した先に見える新しい世界と希望をイメージさせてくれるシーズン。

2022
TREND
BOOK

Index
目次

- P.2-4 World Trend Fashion
- P.5-6 Lifestyle Trend Fashion
- P.7 World Trend Make
- P.8-9 Lifestyle Trend Make
- P.10 World Trend Hair
- P.11-22 Lifestyle Trend Hair

※[World Trend]VOGUE・ELLE・BAZAAR・COSMOPLITAN より抜粋

■ スパークリング



先シーズン2021-22秋冬コレクションより可視化された、自由への夢。そのムードは引き続き、今季は光り輝くルックがランウェイに数多く登場。シークインやビジュ、メタリックカラーなど派手な素材が多用され、一部と言わず全身でまとう。パンデミックを乗り越えた明るい未来は間もなく、と言わんばかりの力強さと、ステイホーム中、日常生活でもドレスアップすることで一種のヒーリング効果をもたらしたファッションの力を改めて訴求するよう。

■ ミニスカート



ブランドのフィロソフィーやこれまでのアーカイブを再解釈するムードに乗って、レトロシクなアイテムが続々と復刻。その筆頭格がミニスカート。グッドガールに着的'60sスタイルはもちろん、下着が見えそうなほどのマイクロミニ、ウエスト部分を出して着るローライズ(そこにボディチェーンを巻き付けるスタイルも!)、パテントレザーやニットなど、素材で変化をつけたものまで、デザイン性に富んだラインナップが出揃った。

■ ブラトップ



ブラ=下着だった時代は終わり、トップとして着こなす解放感あふれるスタイルが台頭。ビギニやバンドゥ、ブラトップと形もさまざま、クロシェ、レース、デニムと素材も豊富に。開いたデコルテにチョーカーやネックレスをレイヤードしてパーティルックに仕上げるスタイルも目立った。テラードを合わせたミックス&マッチや、ブルゾンを含めたスポーティシクなど、スタイリング次第で幅広い女性像を見せられるのも魅力のひとつ。

■ クロップドトップ



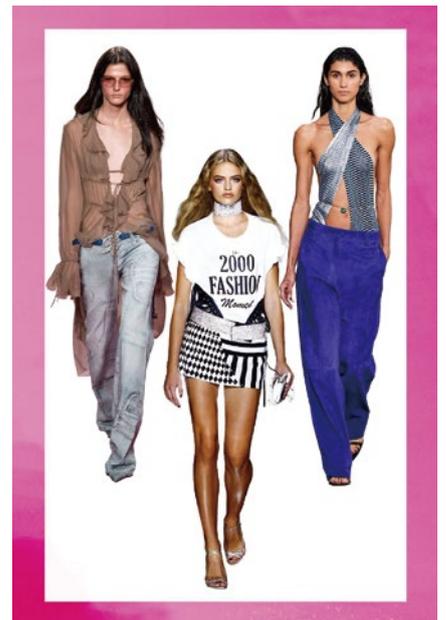
ボディコンシャスなシルエットが目立った今シーズンは、ヘルシーな肌見せが叶うクロップドトップで軽やかな着こなしを訴求するブランドも。ボリュームをもたせたパワーショルダー、BOHOシクなフリンジ、レースを重ねたセンシュアルなデザインなど、コスチュームライクなアプローチで存在感を発揮。カジユアルからモードまで万能に活躍するトレンドアイテムの筆頭格。

■ イエロー



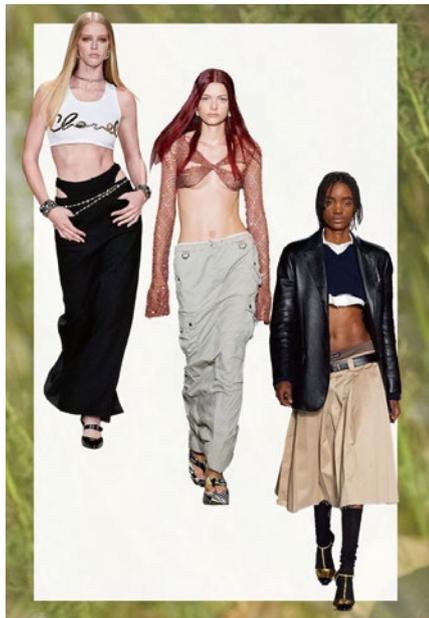
制約からの解放、未来への夢、日常生活のなかに差し込む光.....あらゆるポジティブな意味を想像させつつ、今季ランウェイで頻出したカラーがイエロー。とりわけ柔らかいトーンの訴求が目立ちながらも、力強さを感じさせるビビッドイエローは肌を見せながらフレッシュに着こなしていたのが特徴。トーンの異なるイエローを重ねた、トーン・オン・トーンのアプローチも目立った。

■ Y2K



2000年代初期の「Y2K」ファッションが、本格的にトレンド入りした今シーズン。「ブルマリン」は透け感のあるシャツにローライズデニムを、「ドルチェ&ガッバーナ」は、腰ではいたミニスカートで懐かしの「Y2K」ファッションを堂々と披露。「ミッソーニ」はクロスが効いたトップスに鮮やかなカラーのローライズパンツを合わせるなど、ヘルシーに着こなした2000年代ファッションが完全リバイバル!

ローライズ



今シーズンのランウェイでは、ローライズのミニスカートのルックが豊富に登場し、Y2Kファッションの要素がいかにもモード界で注目されているかが決定的になった。ボトムスは全体的にハイウエストからローウエストへシフトし、腰ではくスタイルが主流となりそうな予感。ローライズが完全復活しそうなシーズンに向けて、懐かしのアイテムが再び目の目を浴びることになりそう！

クロシェ



パッケージを彷彿とさせる、リラックスなクロシェ編みのドレスやトップスが豊作だった今シーズン。「クロエ」はプレイフルなカラードレスに、ロングのフリンジを効かせて優雅なムードに。「ジルサンダー」や「ヌメロ ヴェントゥーノ」のようにデイリーにまといたいクロシェ編みのアイテムが多かったのも、今シーズンのポイント。

パステルカラー



引き続き、今シーズンもランウェイに溢れ返ったパステルカラー。今季は、ふんわりとした軽やかなパウダリーな色味を、トータルでコーディネートするのが旬。「ジバンシィ」は異素材アイテム同士を組み合わせ、「ジョルジオアルマーニ」はスーツでクールにスタイリング。甘めに感じられるパステルカラーを逆手にとって、クールにプレイフルにレイヤードする装いがトレンドに。

ボディコンシャス



'90sムードあふれる、ボディにフィットしたドレスアップがトレンドにカムバック。「サンローラン」はクロスされたトップスに、フィット感のあるボトムスでシャープな印象に。「アライア」はコンパクトなトップスとハイウエストのドレスシーなスカートでモダンなドレスアップを提案。「ヴェルサーチ」はボディラインに沿う光沢感のあるセットアップで、ぐっくとモダンに。

ギンガムチェック



可愛いイメージあるギンガムチェックだけれど、今季は可愛いだけでは終わらせない意外性のあるスタイリングが多かったのが特徴。サンバイザーでスポーティな味付けをした「エムエスジーエム」、ヘルシーな肌見せで瑞々しさをアピールした「マイケル コース」、パワーショルダーで'80年代風を強調した「キャロリーナ ヘレラ」など、いかにギンガムチェックの「新たな表情」を引き出すかが重要になってきそう。

バミューダパンツ



ここ数シーズン人気を集めてきたバミューダパンツは引き続きトレンドアイテムに君臨。今っぽいバランスが手に入るだけでなく、着こなし次第でモードにも、フェミニンにも、スポーティにもなる変幻自在な優秀アイテム。サボサンダルにビッグトップスで抜け感たっぷりな「サルヴァトーレ フェラガモ」、レースを用いてとびきりフェミニンにまとめた「アナスイ」ほか、バリエーション豊富なデザインや着こなしが登場。

■ ボールドカラー



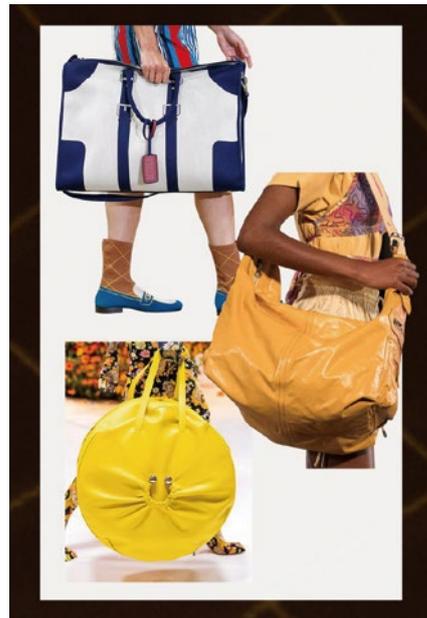
燃えるような赤のセットアップのルックを披露した「ステラ マッカートニー」を筆頭に、ランウェイには鮮やかなボールドカラーの提案が目立った。情熱的な赤、幸せを象徴するブルー、元気印のオレンジなど……、ポジティブでエネルギーなボールドカラーを纏うだけで、不安な時代を乗り越え、少しでもボールドでいたい私たちの背中をそっと押してくれるはず。

■ デニム



普遍的な定番アイテムにこそ、個性が必要な時代。そんななかでファッション好きならアップデートしていきたいのがデニム。今季はシンプルなものから攻めた姿勢のデザインまで、とにかくバリエーションが豊富。ローライズにブラトップを合わせたヘルシーなルックや、エレガントなジャンプスーツルックなどスタイリング術もさまざま。膝丈のデニムスカートも注目株。

■ ビッグバッグ



マイクロミニバッグの勢いが落ち着き、その反動なのか小型犬なら余裕で入れそうなほど大きなバッグがトレンドにランクイン。いわゆる収納力云々というより、その大きすぎるアンマッチさを楽しむのがこのトレンドの醍醐味。ミニバッグと同じく、思わず突っ込みたくなる遊び心を堪能して。

2022
TREND
BOOK

COVER HAIR Selection

Lifestyle Trend 『FASHION』

Trend Style

Theme テーマ

“Empower”

エンパワー

今以上に輝くことを応援する意味の「エンパワー」。コロナの影響もあり「もっと自分らしく輝きたい」という気持ちの高まりが見られます。

特にコレクションでは、ようやくコロナの終息が見え始めたことへの解放感からか、大胆な肌見せやVIVIDな色使いのスタイルが見られました。

印象UP

「自分に最も似合うスタイル」や「パーソナルな提案」が求められる中、髪だけでなくメイクやファッションなど、トータルの印象を向上させる流れが来ています。

キーワード keyword

#ボールドカラー
#Y2K
#ポジティブ
#ヘルシーセンシュアリティ
#クール
#洗練

フォルム・型 form・pattern

- 肌見せ
- クロップドトップ
- Y2K
- ミニスカート
- ローライズボトム
- タイトスカート

素材・生地 material・fabric

透け感

色・柄 Color pattern

ポジティブで
エネルギッシュ
大胆なカラー

イエロー
赤
ブルー
オレンジ

上品なカラー

パープル系
コーラルピンク

2022
Spring
Summer

COVER HAIR Selection Lifestyle Trend 『FASHION』 *Trend Style*



デコラティブブラウス

デコラティブブラウス

デザインカラーブラウス(デザイン襟など)やフリルなどの甘めなディテールをほどこしたブラウスは引き続き注目アイテムです。一枚で気分の上がるデザインが春のオシャレを盛り上げます。



裾絞りパンツ

ジョガーパンツ・裾絞りパンツ

裾デザインが最旬ムードを高めてくれるボトムスは、足元がパンプスやサンダルになる春こそ、より抜け感のある着こなしを楽しめます。今までのルーズなラインのパンツから、新鮮さを感じる裾を絞ったシルエットは着こなしにメリハリを与え、スタイルアップして見せてくれるのも嬉しいポイント。



ベスト、ジレ

ベスト・ジレ

定番のロンTやシャツに合わせればこなれ感をプラスし、シアージュやボリューム袖ブラウス、ワンピースを合わせるとよりトレンドライクなスタイルに。

Trend Style

2022 Trend Color



ブライトオレンジ

ブライトオレンジ

グレーと合わせると一気に今年らしい印象に。秋冬も引き続き注目の色なので、今からおしゃれのビタミン剤として先取りしたい。



キャンディーブルー

キャンディーブルー

まるで綿あめのようなコットンキャンディーブルーもブームの予感。透け感のあるレースやふわふわのキルティング、ギンガムチェック柄など、表情のあるアイテムとの組み合わせ〇



カナリアイエロー

カナリアイエロー

秋冬シーズンは太陽の日差しのように暖かなサニーイエローが豊作だったけれど、春夏シーズンはより鮮やかなカナリアイエローが主役になりそう。全身ワントーンコーデで大胆に着こなすのも〇



パウダーピンク

パウダーピンク

今季はよりスモーキーでシックな雰囲気の大人数ピンクがトレンドに。グレイッシュなパールピンク。甘くないピンク



Basemake ベースメイク

ミニマルなファンデーション & コンシーラー

目より下にはあまり製品を使わず、ビューティブレンダーではなく斜めになったメイクアップブラシでコンシーラーをなじませ、ナチュラルなルックを作っている。軽く色のつくモイスチャライザーや軽い感触のファンデーションを。



Eyemake アイメイク

しっとり濡れたようなハイライター

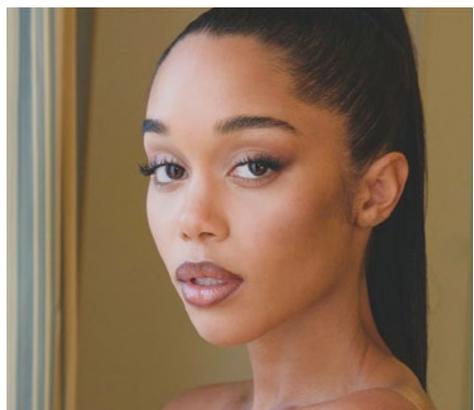
チークの上に濡れたようなハイライターをちょっと加えるのは、グラム感をさりげなく強調する確実な方法



Checkmake チーク

大胆なチーク

ピーチっぽいコーラル色はゴージャスで、間違いなく生き生きとした表情に見せてくれる。



Lipmake リップ

ダークなリップライナー

ダークブラウンのライナーをヌードか軽く色のついたリップスティックやグロスに合わせるのが人気になるだろう。

2022
Spring
Summer

COVER HAIR Selection

Lifestyle Trend 『MAKE』

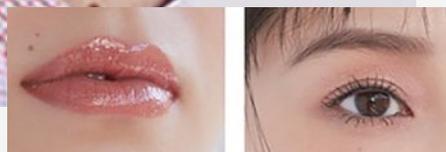
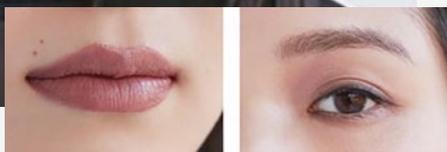
Trend Style

Theme テーマ

“ Positive ”

ポジティブ

“美しくあることでポジティブに過ごすことができる”という気持ちからエネルギーを与える色や元気が出る色がトレンド。カラーマスカラや眉マスカラなど目元にインパクトのあるメイクがポイント若者が輝いていた2000年代“Y2K※4”要素を取り込んだメイクアップ。



2022
Spring
Summer

COVER HAIR Selection Lifestyle Trend 『MAKE』

Trend Style



肌 skin

素肌感、艶感、セミマット

オンライン会議などで自分の顔を見る機会が増えた今、素肌を綺麗に見せることへの意識も上がってきています。目元をくすみメイクにした時は、肌は抜け感を出すため、軽やか&ツヤ感に仕上げ。目元を輝きのあるポイントメイクの時は輝きを引き立たせる為に、セミマットな質感に。

目 eye

上品な質感のラメ

上品なラメをふんだんに使い、繊細な輝きを放ちながら、まつ毛のボリュームをいつもよりUPして、印象的な目もとに仕上げます。ポイントカラーは目頭のくぼみや目尻にほんのりぼかし入れます。ベースにマットな質感のベージュ系カラーをぼかし広げ陰影感を出し、ラメはピンク系を目頭側の上下、ゴールド系を目尻側の上下にのせ、輝きの違いで華やかに。



眉 eyebrow

自然な印象の太眉

眉のカラーアイテムも豊富に登場。アイメイクをより印象付けたい日は、眉は普段より少し細めを意識します。



チーク cheek

コーラル系

オレンジ系チークでヘルシーに。鮮やかでやわらかい色味でポジティブな印象にも仕上げます。



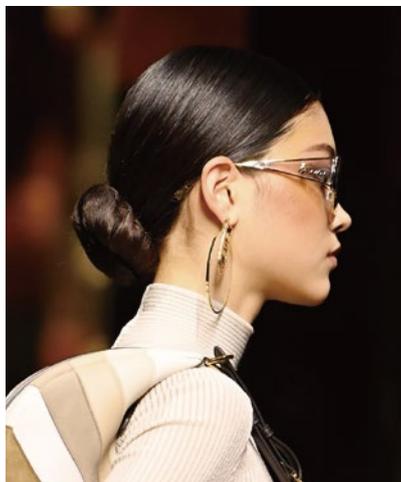
リップ lip

くすみカラーリップ

ローズ系リップは唇の中央からふんわりぼかし広げることで、肌の色と浮かない仕上がりになります。上唇の谷をなだらかに描きふっくら感を演出。リップは80年代後半~90年代前半を彷彿させるローズ系カラーが注目です。



Hairstyle ヘアスタイル



シックなシニヨン

シニヨンならカジュアルルックも
ビシッと決まる。



ツヤ感ストレート

アイロンで伸ばしたツヤのある
シンプルなストレートヘアがカム
バック!



センターパート

エフォートレスなヘアをセ
ンターパートに。



三つ編みアレンジ

ツインテールを三つ編みに。



ボリュームアップ

髪に正しくボリュームをつける
ためのポイントは、トップや両サ
イドのすべてに厚みをつけるの
ではなくメリハリをつけること。



ナチュラル ボーイボブ

90年代を彷彿とさせるクールガ
ールのムードがランウェイを独占。

2022
Spring
Summer

COVER HAIR Selection

Lifestyle Trend 『HAIR』

Trend Style

Theme テーマ

“ re-formation ”

リフォーメーション

～再生・作り変え・再編成・再び・新たに～

ヘアキーワード keyword

2WAY(多様化) / エアリー(空気間) / ピュア(透明感) /
シースルー / セミウェット / パーソナル

～インナー・アウターデザインとレイヤーを絡ませた空間と動きを融合させた柔らかさのあるスタイル～

バンダ	シースルー / フェザー / 2WAY / かきあげ / 韓流風 / タンバルモリ
顔周り	フレームレイヤー(つなげない・つなげる・おちる) / インサイドレイヤー
Fフォルム	ひし形 / Iライン(レイヤー・ワンレング) ※艶髪 ハッシュCut(マッシュウルフ)
Lアウトライン	安定したストレートライン / ナチュラルな緩やかなライン ※切り返しポイントの引き出し(ONベースor顔回り)
質感S	セミウェット / エアリー / ゆるふわ / 艶やか / クリア

スタイル style

SHORT	Iラインなグラデーションボブ
BOB	ショート / ミニ / 80・90年代風 ※クラシックレイヤー・切りっぱなし ※タッセルCut / タンバルモリ(大きく弧を描いて内に入る内巻き) / くびれ
MEDIUM～LONG	くびれ / ひし形(内巻き・外はね) / インサイドレイヤー / ウルフ / ハッシュ / フレームレイヤー / Iラインレイヤー / フリンジレイヤー

COVER HAIR Selection

Lifestyle Trend 『HAIR』

Trend Style

パーマ perm

パーソナルな形の造形に合わせたステムのUP・DOWNと
シーカールの巻き込みの長さによるフォルムコントロール

Iラインストレート

ダウンステムJ・Cカール&毛先Cカール

ナチュラルCカール

カットセクションに合わせたCカール

Cカールフォルムウェーブ

Cカール&Cカール

カラートレンド color trend

柔らかい/ピュア/クリアー/ワンポイント/2WAY

※9~14LVのトーンで見せる

デザインカラー design color

インナーカラー/コインハイライト/グラデーションハイライト/
グラデーション/顔周り

トレンド色『ボルドー(大胆な)』～光を入れ込む・反射させる～

ライトマットベージュ/オレンジ/ピンク/グレー/ラベンダー/ベージュ

アドミオ

ライラック(ピンク)/ベイリーフ(ライトマットベージュ)/
シエナ(オレンジ)/グレー(チャコール・アンダー削り)/
ベージュ(ティエラ・アクアシーケープ)/
ラベンダー(アマランス&アクア・キャットミント)

アディクシー

ベージュ(スモーキートパーズ・サファイヤ)/
グレー(グレーパール・シルバー)/
ラベンダー(アメジスト・パープルガーネット)

ハイトーンとロートーンのミックスでクリアーな透明感を!
さらに16LVのハイライト(LTHやアプリエ使用)クリア感もUP

2022
Spring
Summer

COVER HAIR Selection “TRENDSTYLE collection”

カバーヘアー トレンドスタイルコレクション

Trend Style

Short

Style keyword スタイルキーワード

ウルフ/マッシュ/グラボブ/Iラインなグラデーションボブ
後ろ下がり/削ぎ/フォルム/おもかる/シースルー

見るポイント





Keyword
 韓流風バング
 タンパルモリ
 削ぎ



Keyword
 韓流風バング
 タンパルモリ
 J&Jカール
 削ぎ



Keyword
 シースルーバング
 Iライン
 削ぎ
 エアリー



Keyword
 シースルーバング
 エアリー
 ゆるふわ
 C&Jカール



Keyword
 Iライン
 ポブ
 エアリー



Keyword
 ゆるふわ
 エアリー
 C&Jカール
 ポブ



Keyword
 おもかる
 Iライン
 エアリー



Keyword
 シースルーバング
 エアリー
 Iライン

2022
Spring
Summer

COVER HAIR Selection “TRENDSTYLE collection”

カバーヘアー トレンドスタイルコレクション

Trend Style

Bob/Lob

Style keyword スタイルキーワード

ショート/ミニ/80・90年代風※クラシックレイヤー・切りっぱなし
※タッセルCut/タンバルモリ(大きく弧を描いて内に入る内巻き)/くびれ

見るポイント





Keyword
 シースルーバンゲ
 ミニ
 エアリー



Keyword
 シースルーバンゲ
 エアリー



Keyword
 切りっぱなし
 くびれ
 エアリー



Keyword
 シースルーバンゲ
 切りっぱなし
 くびれ
 C&Sカール



Keyword
 シースルーバンゲ
 クラシック
 レイヤー
 90年代風



Keyword
 シースルーバンゲ
 外はね
 くびれ
 C&Sカール



Keyword
 マッシュウルフ
 レイヤー
 タッセルCut



Keyword
 マッシュウルフ
 レイヤー
 タッセルCut
 C&Jカール



Keyword

シースルーバンング
フェザーバンング
くびれ



Keyword

シースルーバンング
フェザーバンング
エアリー
くびれ
C&Cカール



Keyword

シースルーバンング
ミニボブ



Keyword

シースルーバンング
エアリー
C&Cカール



Keyword

ふんわり
エアリー
ゆるボブ



Keyword

韓流風バンング
フェザーバンング
タンバルモリ
ボブ



Keyword

シースルーバンング
タンバルモリ
ボブ



Keyword

シースルーバンング
切りっぱなし
くびれ

2022
Spring
Summer

COVER HAIR Selection “TRENDSTYLE collection”

カバーヘアー トレンドスタイルコレクション

Trend Style

Medium~Long

Style keyword スタイルキーワード

くびれ／ひし形(内巻き・外はね)／インサイドレイヤー／ウルフ／ハッシュ／
フレームレイヤー／Iラインレイヤー／フリンジレイヤー

見るポイント



Keyword

シースルーバンゲ
フレーム
レイヤー
C&Cカール



Keyword

かきあげバンゲ
フレーム
レイヤー
S&Sカール



Keyword

シースルーバンゲ
フレーム
レイヤー
Iライン



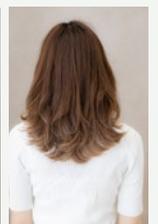
Keyword

シースルーバンゲ
フレーム
レイヤー
C&Sカール



Keyword

インサイド
レイヤー
ひし形
Iライン



Keyword

インサイド
レイヤー
ひし形
C&Cカール



Keyword

シースルーバンダ
 フェザーバンダ
 フレーム
 レイヤー
 Iライン



Keyword

シースルーバンダ
 フェザーバンダ
 フレームレイヤー
 Iライン
 C&Cカール



Keyword

クラシック
 レイヤー
 Iライン
 フレーム
 レイヤー
 インサイド
 レイヤー



Keyword

クラシック
 レイヤー
 Iライン
 C&Iカール
 フレーム
 レイヤー
 インサイド
 レイヤー



Keyword

シースルー
 バンダ
 フレーム
 レイヤー
 インサイド
 レイヤー
 Iライン



Keyword

インサイドパーマ
 フレームパーマ
 ワンカー
 ミックス
 フレーム
 レイヤー



Keyword

シースルー
 バンダ
 フェザー
 バンダ
 Iライン



Keyword

シースルー
 バンダ
 フェザーバンダ
 Iライン
 C&Cカール



Keyword
 シースルーバン
 フェザーバン
 マッシュウルフ
 くびれ
 フレームレイヤー



Keyword
 シースルーバン
 フェザーバン
 マッシュウルフ
 くびれ
 C&Jカー
 フレームレイヤー



Keyword
 シースルーバン
 ライン
 レイヤー
 J&Jカー
 インサイドレイヤー



Keyword
 シースルーバン
 ライン
 レイヤー
 S&Sカー
 インサイドレイヤー



Keyword
 シースルー
 バン
 くびれ



Keyword
 シースルー
 バン
 くびれ



Keyword
 クラシック
 レイヤー
 ひし形



Keyword
 切りっぱなし
 くびれ
 C&Jカー
 フレームレイヤー
 インサイドレイヤー

Short ショート



Bob ボブ



Medium & Long ミディアム&ロング



Fashion 雑誌

